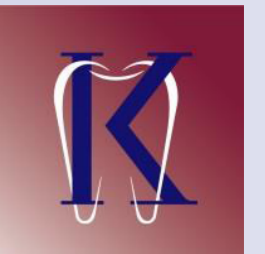


# 矯正の挺出により歯牙を保存しセラミック修復した1症例

黒田クリスタル歯科吉祥寺  
○黒田敏樹



## 緒言

重度の齲蝕で残根となり修復不可能な歯牙は通常抜歯の適応となる。その場合欠損補綴として、可撤性義歯、ブリッジ、インプラント補綴が選択される。しかし、今回重度の齲蝕で残根となった歯牙を、矯正的挺出 (MTM) により、健全歯質を骨縁上にする事で、歯牙を保存した症例について、22歳女性の1が破折したことを主訴とする1症例について報告する。

なお、症例報告を行うこと、口腔内写真、顔貌写真等を掲載することについては、本人の同意を得た。



挺出後APF後口蓋面観

挺出後APF後咬合面観

挺出後APF後正面観

初診: 25年5月日

患者: 22歳女性

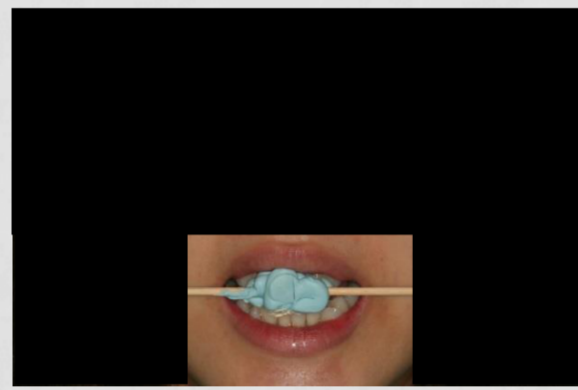
主訴: 左上前歯の破折による機能障害、審美障害

現症: 1 歯肉縁下齲蝕 (C4)

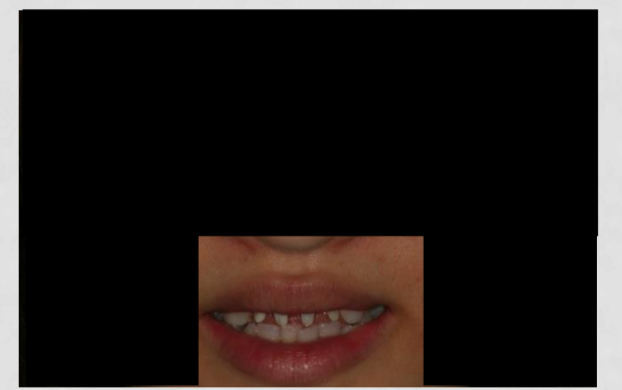


2|1|2 暫間ブリッジで保定

2|1|2 暫間被覆冠 (単冠)



水平バー



スマイルライン

初診

平成25. 5. 1

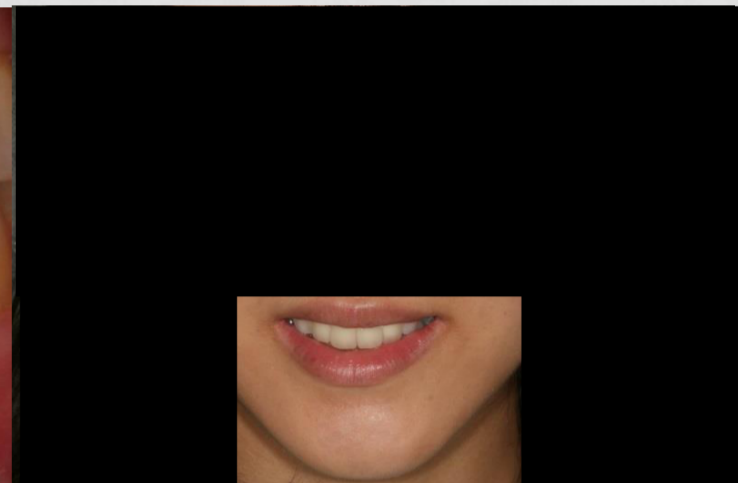
口腔内写真



患者22歳女性



既往歴・家族歴  
特記事項なし



最終補綴物装着時



最終補綴物装着時パノラマエックス線写真

## 診査・診断

1 歯肉縁下齲蝕

・骨内歯根長6.0mm

・補綴するには骨縁上に健全歯質約1mm必要

・矯正の挺出後に歯槽骨内の歯根長2mm



初診時パノラマエックス線写真

## 治療方針

1を4mmの矯正の挺出 (MTM)

・MTM後保定

・保定終了後 歯肉弁根尖側移動術 (APF)

・暫間被覆冠

・上下顎ホームホワイトニング

・上顎4切歯のオールセラミック修復

## 治療経過

H25 5/1 診査診断 1 脱離暫間被覆冠の再仮着

5/8 1 矯正の挺出 (MTM) の開始

7/23 MTM後の保定

8/1 1 の歯肉弁根尖側移動術 (APF)

8/23 2|1|2 暫間ブリッジで保定

8/30 ホームホワイトニング (オパールエッセンス)

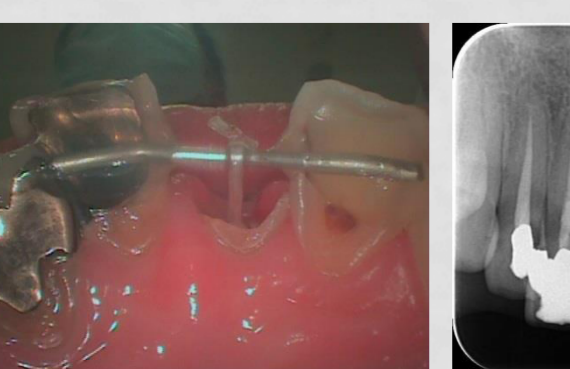
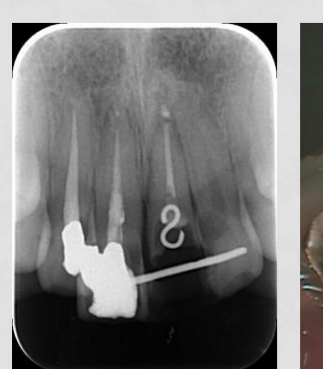
10/4 2 グラスファイバーを用いたジンコア築造

11/25 2|1|2 暫間被覆冠 (単冠) の印象採得

12/5 2|1|2 暫間被覆冠仮着

H26 4/25 2|1|2 最終補綴の印象採得

5/16 2|1|2 オールセラミック (ノリカクサ) 装着



ラスオースレップを用いて矯正の挺出 (MTM)

## 考察

高度の齲蝕歯でも歯槽骨内に残る歯根長を考慮しMTMにより生物学的幅径と補綴処置に必要な歯質の約1mmの骨縁上の健全歯質の確保ができれば抜歯せずに歯牙の保存が可能となる。

そのうえで 審美的に修復するにはリップラインやスマイルラインといった要素を考慮する必要がある。本症例ではリップラインはノーマルで、前歯部の歯頸線の不一致は特に問題ないと診断し、スマイルラインは女性らしくインサイザルエッジ平面は平行にし、水平バーを用いて瞳孔線と正中は直交するように作製した。

MTMによる挺出量は、4mmと大きかったためMTMの動的期間は、10週間を要した。これに伴い保定期間を長くしMTMの後戻りを防止した。

MTMにより歯牙を保存することで、隣在歯に負担を課すブリッジを避けることができた。また、抜歯してのインプラント補綴と比べると1を保存することで唇側骨を温存でき、審美的、有利になったと考えられる。

## 結論

生物学的幅径を考慮した歯牙保存を行ったことと良好な予後が期待できかつ、治療法の選択肢を広げ、審美的修復も可能になったと考えられる

## 参考文献

- Gargiulo A W, Wents F M, Orban B : Dimensions and Relations of the Dentogingival Junction in Humans. J periodontol, 32, 261-267, 1961
- Levine RA, McGuire M : The diagnosis and treatment of the gummy smile. Compend Contin Educ Dent, 18, 757-766, 1977.
- Lee EA, Aesthetic crown lengthening: classification, biologic rationale, and treatment planning considerations. Pract Proced Aesthet Dent, 16, 769-778, 2004.
- Tjan AH, Miller GD, The JG : Some esthetic factors in a smile. J Prosthet Dent, 51, 24-28, 1984.